ミツオカ　ＭＣ－１／ＭＣ－１Ｔ／Ｋ－１
ボアアップ　（７２ｃｃ）キット　取扱説明書

商品番号：０１－０５－４４７

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◆燃料は必ず無鉛ハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。
◆この製品は取り付け方や使用方法によっては焼き付き等が発生する場合があります。製品は取り付け前に必ず確認して下さい。
◆なお、取り付け後の焼き付きについては、取り付け方や使用方法の不備とみなし、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承下さい。
◆ならし運転は下記事項に注意し、必ず行って下さい。
・キャブレターのメインジェット番号を５～１０程度上げて下さい。
・エンジンオイルタンクとは別にガソリンタンクにもガソリン１００に対し、エンジンオイル１の混合ガソリンを入れて下さい。
・４０ｋｍ／ｈ以下の速度で１００ｋｍ以上走行して下さい。その間、急激なアクセルワークは避けて下さい。
◆この製品は、スパークプラグとピストンの距離が狭くなるよう設定しており、シリンダーヘッドボルト、スパークプラグの過度な締め込みによっては干渉が起こる場合があります。この場合はスパークプラグのシーリングワッシャをもう一枚取り付け、締め付けて下さい。
◆この製品を取り付けると出力アップに伴い、発熱量が増加します。通常走行でも長時間の走行は不向きです。又、焼き付きの可能性があります。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付けるとミニカーの排気量より越えるために一般公道の走行は出来ません。一般公道を走行されると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。
◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付けには上記適応車種にあったメーカー純正取扱説明書を参照し、確実に作業を行って下さい。
◎取り付けの際には工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やメーカー純正取扱説明書は基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
◎ボルト、ナット、ベアリングは再使用しますが、損傷や劣化が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
◎スパークプラグは、焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、必ず抵抗入りのスパークプラグをご使用下さい。

⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
・ガスケット、パッキン類の再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

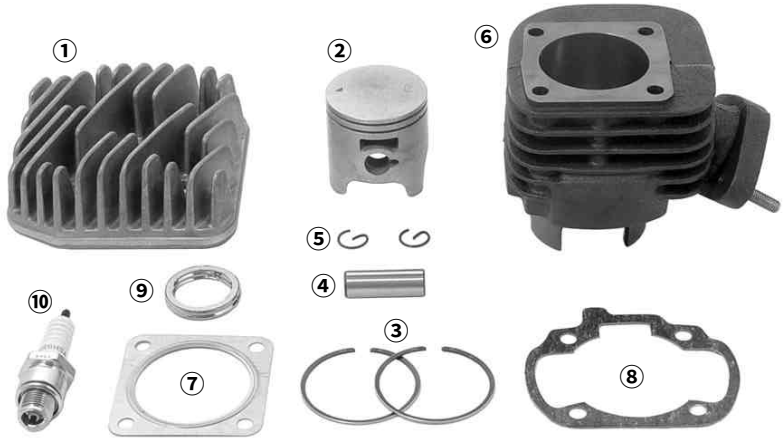
⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

Jan./29/ 04

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～



番号	名称	個数
1	シリンダーヘッド	1
2	ピストン	1
3	ピストンリングセット	1
4	ピストンピン	1
5	ピストンピンサークリップ	2
6	シリンダー	1
7	シリンダーヘッドガスケット	1
8	シリンダーガスケット	1
9	エキゾーストパイプガスケット	1
１０	スパークプラグ	1

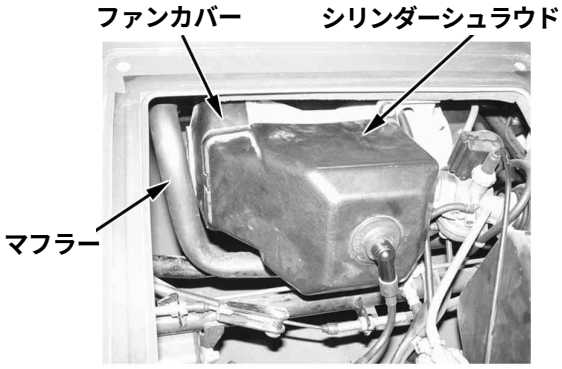
～取　り　付　け　要　領～

◇平坦な場所でサイドブレーキを引き､確実に車両を止めて作業を行って下さい｡これからの作業は必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行って下さい。
◇商品内容を確認して下さい。

●取り外し

１．シートを取り外します。

２．シリンダーシュラウド、マフラー、ファンカバーを取り外します。

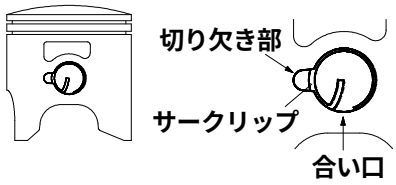


３．シリンダーヘッド、シリンダー、ピストンを取り外します。
★シリンダーヘッドボルト、コンロッド小端部ベアリングは異常がなければ再使用します。

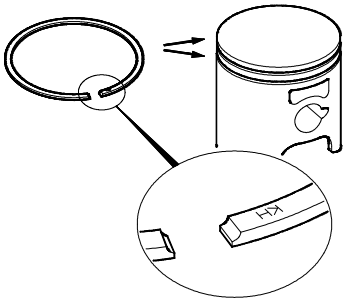
４．クランクケースにガスケットが残った場合、カッターナイフやスクレーパーなどで取り除き、ウエスできれいに拭き取ります。

●取り付け

１．ピストンを取り付けます。
◇キットのピストンにサークリップを片側だけ取り付けます。
★この時、サークリップを回してみてしっかりセットされているか確認して下さい。
★サークリップの合い口は切り欠き部を避けて取り付けて下さい。

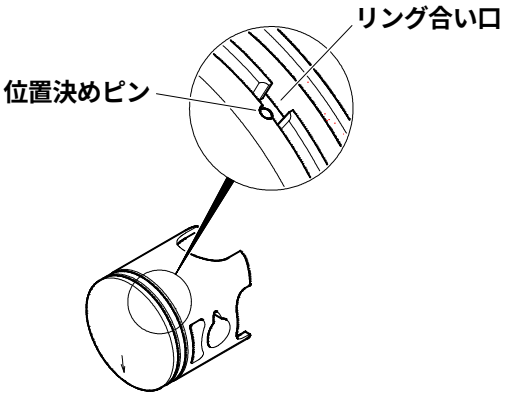


◇ピストンリング２個を文字面が上になるように取り付けます。



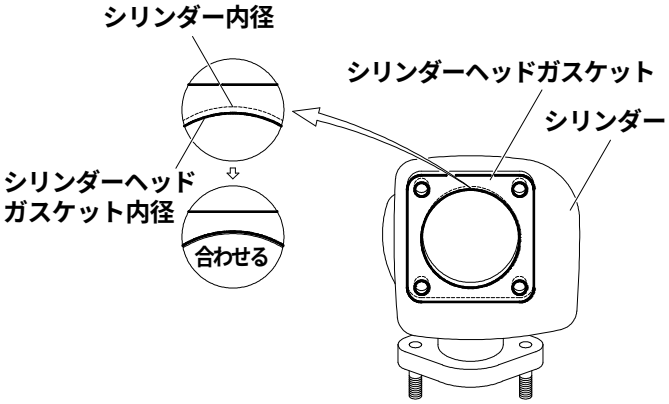
◇ピストンリング、ピストンのピン穴、ピストンピン、コンロッド小端部ベアリングにオイルを塗ります。
◇コンロッド小端部にベアリングを入れ、ピストンを取り付けます。
★ピストンは矢印が下向きになる方向で取り付けます。
◇もう片側にサークリップを取り付けます。

２．シリンダーを取り付けます。
◇シリンダー内面にオイルを塗ります。
◇シリンダーガスケットを取り付けます。
◇ピストンの位置決めピンにピストンリングの合口を合わせ、シリンダーを取り付けます。



★確認！！
シリンダーを取り付けた後、シリンダーが動かないように手でおさえ、ファンを回してピストンを動かしてみます。ここでスムーズに動かないと、ピストンリングがピストンにしっかりとセットされていないことがあります。この場合はシリンダーを取り付け直して下さい。

３．シリンダーヘッドを取り付けます。
◇ヘッド取り付け面のホコリやオイルをきれいに拭き取ります。
◇キットのシリンダーヘッドにシリンダーヘッドボルト４本とシリンダーヘッドガスケットを取り付けておきます。
★シリンダーヘッドガスケットは、出ている面をシリンダーヘッドの方向に取り付けます。
◇シリンダーヘッドの方向に注意して取り付け、シリンダーヘッドボルト４本をまず手で仮締めします。
★ＭＣ１の文字を上側にして取り付けます。
◇ファンを回し、シリンダーヘッド、シリンダーヘッドガスケット、シリンダーの中心をそろえるようにしながらボルト４本を対角に何回かに分けて本締めします。
締め付けトルク　１０Ｎ･ｍ（１.０ｋｇｆ･ｍ）
★中心をそろえる作業を行わない、もしくは不十分な場合、ピストンがシリンダーヘッドガスケットに干渉する場合があります。



４．スパークプラグを取り付けます。
◇キットのスパークプラグをまず手で締め込み、本締めします。
締め付けトルク　１４Ｎ・ｍ（１.４kgｆ・ｍ）

５．ファンカバーとシリンダーシュラウドを取り付けます。
◇ファンカバーを取り付け、ボルトを締め付けます。
締め付けトルク　１０Ｎ・ｍ（１.０kgｆ・ｍ）
◇シュラウドを取り付け、ボルトを締め付けます。
締め付けトルク　１０Ｎ・ｍ（１.０kgｆ・ｍ）
◇プラグキャップを取り付けます。

６．マフラーを取り付けます。
◇シリンダーとマフラーの間にキットのエキゾーストパイプガスケットを入れ、マフラーを取り付けます。
◇シリンダー側のボルトと車体側のボルトを仮締めします。
◇シリンダー側のボルト２本から本締めします。
締め付けトルク　シリンダー側：１８Ｎ・ｍ（１.８kgｆ・ｍ）
車体側　　：１０Ｎ・ｍ（１.０kgｆ・ｍ）

７．エンジン始動
◇各部を点検し、ネジやナット等の緩みが無いか確認します。
◇風通しが良く、安全な場所で十分注意してエンジンを始動して下さい。約５分間、アイドリングでおいておきます。
◇エンジンからの異音や、各ガスケット部からのオイルもれが無いか点検して下さい。
◇エンジンを切り、充分冷えた後で各部を点検し、ネジやナット等の緩みが無いか再度点検して下さい。

８．シートを取り付けます。
締め付けトルク　１８Ｎ・ｍ（１.８kgｆ・ｍ）

９.⚠注意
◇この製品を取り付けるとミニカーの排気量より越えるため、一般公道の走行は出来ません。一般公道を走行されると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒５８４－００６９
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp